



■ 校長室の窓辺より ■

押原小の子どもは“正直さ”・“勇気”、日本一



この額を御覧になったことが、ございますでしょうか。
児童玄関を左手に進み、職員玄関方面・右手に曲がる角の壁、守木前校長先生が御退職記念に残されたショーケース（←本校の輝かしい歴史を物語る数々の盾が収められている）の上に掲げられている額です。

これは、太田元校長先生（現 教育長さん）が、目指すべき押原小学校像を一文にまとめ、本校OBでグラフィックデザイナーである山田耕三氏に製作を依頼した額と、うかがっています。以来、本校は、学校教育目標とは別に、ここに示された目標を目指し、子どもと教師が一丸となって学校生活を

送っています。

このような中、過日、押原小学校の子ども達の正直さ・勇気はまさしく“日本一”と実感させられるできごとがありましたので、御紹介させていただきます。

先日、1本の電話が、とある低学年児童の保護者から直接、校長室の私の所にかかってきました（←ちなみに、この保護者様は私と顔なじみの方だったので、担任宛ではなく、私宛に御連絡を下されたのだと思います。）聞けば、前日、低学年の子どもを迎えに正門に出向き、一緒に帰ろうとしたとき、どこからともなく石が飛んできたとのこと。「不意だったので、誰が投げたかは確認できなかったけれども、子どもの話だと脇を通り過ぎた中学年くらいの子どものか何らか、関わっていると思う。注意して欲しい」ということでした。受話器を置いて、はてさてどうしたものかと思案しました。本「たより」9月18日付けNo.6でも記しましたように、私の基本的な考え方は「押小の子どもたちを信じる」というものですから、今回も前回同様、お昼の放送で全校児童に呼びかけ、当該児童（←決して、犯人ではありません）が名乗り出ること待つことにしました。お昼の放送では

- ・校長である私は、押小の子どもは「とってもいい子」たちであると常日頃から思っていること
- ・保護者様からの電話の内容
- ・石を投げた背景には、投げた理由があると、私は捉えていること
- ・故に、話をしっかり聞くので、担任の先生に申し出て欲しい

の4点を伝えました。

放送を終えた後、私は給食をいただくために手洗い場に立ち寄り、手を洗い、校長室に戻りました。その間、約3分ほど。私はまだ着席もしていません。そのようなタイミングで、ナント!!!校長室の電話が鳴ったのでした。たまたま校長室にいらした教頭先生と顔を見合わせ、「まさか、もう名乗り出るなどということはないよね」と言葉を交わし、受話器を手にしたのですが・・・その「まさか」が起こったのでした。受話器の向こうで、とある担任も、やや興奮気味に「ウチのクラスの子どもが、『僕です』といって、名乗り出てきました」と私に報告してくれました。

約束どおり当該児童から話を聞くと、真相は同学年の友達と遊んでいて、たまたま蹴った石が低学年の子ども達の足に当たってしまったということでした。当該児童に付き添い、校長室を訪れてくれた一緒に遊んでいたお友達も、同様に話してくれました。この後、当該児童は、低学年の児童の教室を訪れ、直接謝りました。

さて、先の私の、お昼の放送を聞いていたときの、当該児童の気持ちはどんなだったでしょう。校長先生は優しく語りかけてはくれたけれど、校長先生が自分のことをお話しているだけで、とても緊張したと思います。にも関わら

【裏面も御覧ください】

ず、この児童はなぜ、名乗り出たのでしょうか。しかも、間髪を入れず、すぐに名乗り出たのでした。

私は、このことを思うと、校長として、とても胸が熱くなります。

これはもう紛れもなく、この児童がこの上ない“正直さ”と真の“勇気”を持っていたからだと思います。

そして、押原小学校の自慢は、今回のことは、たまたまこの児童をめぐっての出来事だけれども、本校児童の多くが、いやほぼ全ての児童が、このような“正直さ”と真の“勇気”を持った児童たちであるということです。

私は、これは、太田元校長先生が示された「日本一」の一つの姿だと、捉えています。

当然私は、友達と共に事情説明に校長室を訪ねてくれたこの児童を、叱ったりはしませんでした。むしろ、肩をたたきながら、「あなたの持っている、この上ない“正直さ”と真の“勇気”は、いくらお金を積んでも買えない。日本全国のお店を巡っても手に入れることは決して出来ないものすごいお宝です。是非今後とも、そのお宝を大切にしてください」と讃えました。

湊大さん、誠に立派でした。そして、押原小学校の子どもたちが素晴らしい子どもたちであることを証明してくれて、有難うございました。

働いて、お金を得ることの喜びを

本校が、授業の一環として“昭和町「ふるさと ふれあい祭り」”に参加したときの様子は、10月27日付け本「たより」No.7でお伝えたとおりです。「授業の一環」というのは、販売する商品の製作・準備から販売までの一連の活動を、キャリア教育として位置づけているからです。今回の、お祭りへの出店・販売におけるキャリア教育は、物品を販売して終了ではないと考えています。なぜなら、人が働くことの意義は、仕事に従事すること自体にもありますが、やはり労働の対価としてお金を得、自分の人生や生活を豊かにするという側面も十分にあると考えるからです。一生懸命に働くと、自分の欲しいものを手に入れることができる。このことも経験して欲しいというのが、キャリア教育の名の下に、本校が「お祭り」に、参加する意義の一つでもあります。このようなことで、去年は労働の対価として、皆でゼリーを購入し、給食時に食しました。一方、今年は……。給食でケーキが配食されることから、思案の結果、2学期の最終日、終業式の日、下校前に皆で『雪見だいふく』を食べることにしました。小学校生活の良い思い出になってくれることを、こちらとしては願っています。



【1月】の主な予定

1日(水)	元旦	23日(木)	新入児保護者説明会
6日(月)	町新年互礼会児童会長出席		地区懇(築地・阿原)
7日(火)	合唱部練習	24日(金)	クラブ(3年見学)
8日(水)	合唱部練習	25日(土)	合唱部練習
9日(木)	始業式	28日(火)	スキー教室(5・6年)
10日(金)	発育測定1・2年 P文化広報部会	29日(水)	元気アップ広場
11日(土)	合唱部練習	30日(木)	体力アップ事業 地区懇(中島)
12日(日)	成人の日	31日(金)	地区懇(押越)
13日(月)	振替休日		
14日(火)	給食開始 発育測定3・4年		
15日(水)	発育測定5・6年		
16日(木)	避難訓練 体力アップ事業		
17日(金)	1年校外学習 委員会		
18日(土)	合唱部練習		
20日(月)	スクールカウンセラー来校		
21日(火)	SDGsの日		
22日(水)	特別日課4校時 3年校外学習		



<武田流門松>

2月 の主な予定

3日(月)	授業参観5年	12日(水)	授業参観6年
4日(火)	授業参観4年	19日(水)	児童総会
5日(水)	押原中新入生説明会	20日(木)	第4回PTA学校委員会
6日(木)	授業参観3年	23日(日)	天皇誕生日
7日(金)	授業参観2年 P文化広報部会	24日(月)	繰り替え休日
10日(月)	授業参観1年	26日(水)	第3回学校運営協議会
11日(火)	建国記念の日	28日(金)	6年生を送る会 委員会

*詳細は学年だより等で、御確認ください。

【本校ホームページ内で、日々blog更新中】

【裏面も御覧ください】